

組 織, 情 報, そ の 他

(1) 沿 革

昭和22年林政統一による機構改革にともない、林業試験研究機関を整備することになり、同年4月大阪管林局内の試験調査部門を編成がえのうえ農林省林業試験場大阪支場として局内に併置された。

関 西 支 場

- 昭和25. 4 京都市東山区七条大和大路に大阪支場京都分室設置さる
- 昭和27. 7 京都分室を廃止し、そのあとに支場を移転し京都支場と名称を改む
- 昭和28. 2 新たに伏見区桃山町に支場庁舎敷地として国有林の所属替をうけ同時に桃山研究室を設置した
- 昭和31. 3 庁舎、研究室を新築、移転
- 昭和34. 7 関西支場と名称を改む
- 昭和40. 3 研究室等を増改築
- 昭和41. 4 部制設置（育林、保護の2部）
 // 防災研究室を岡山試験地から移設
- 昭和51.11 庁舎、研究室（昭和31.3新築のもの）を改築

岡 山 試 験 地

- 昭和10. 8 岡山県上道郡高島村に水源函養試験地として設置
- 昭和13. 1 林業試験場高島試験地と名称を改む
- 昭和22. 4 林業試験場大阪支場の所管となり、同支場高島分場と名称を改む
- 昭和27. 7 林業試験場京都支場高島分場と名称を改む
- 昭和34. 7 林業試験場関西支場岡山分場と名称を改む
- 昭和41. 4 林業試験場関西支場岡山試験地と名称を改む

(2) 土地および施設

1. 土 地

1. 庁 舎 敷 地

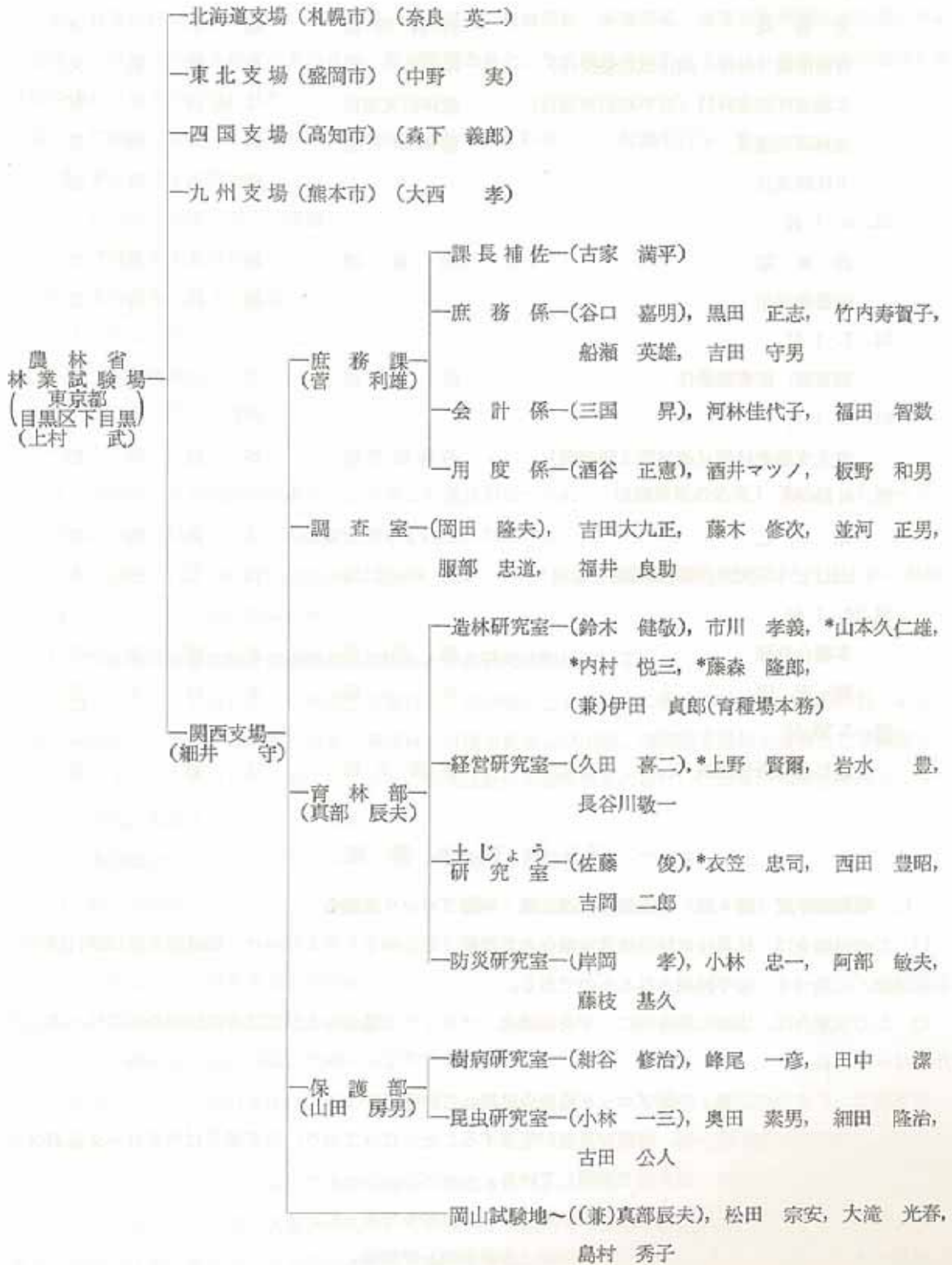
	関 西 支 場	岡 山 試 験 地
庁舎および付属敷	11,539㎡	1,999㎡
苗 畑	13,270	4,264
樹 木 園	7,862	
見本林, 実験林	27,998	73,888
計	60,669	80,151
2. 宿 舎 敷 地	9,373	915
3. 島 津 試 験 林	7,045	—
4. 宇 治 見 試 験 林	3,812	—
計	80,899	81,066

2. 主な施設

庁舎	5棟	2,631.6㎡	1棟	347.5㎡
内訳				
研究室(新館)		1,507.1		
〃(別棟)		628.6		
会議室		166.9		
機械室		140.0		
試料室		189.0		
温室	1棟	54.5	0	
ガラス室	1〃	61.6	0	
隔離温室	1〃	51.3	0	
殺菌培養室	1〃	48.6	0	
樹病低温実験室	1〃	91.5	0	
昆虫飼育室	1〃	105.8	0	
林木水耕実験室	1〃	26.4	0	
材線虫媒介昆虫実験室	1〃	41.8	0	
研究資料調整室	1〃	64.1	0	
人工降雨室	1〃	19.4	0	
宿舎	24〃	1,196.7	2〃	196.6

(3) 組 織

(昭和52年3月31日現在)



* は主任研究官

(4) 人のうごき

51. 4. 1 付			
浅川実験林長	支 場 長	黒 鳥	忠
支 場 長	育 林 部 長	細 井	守
育林部長(併任, 岡山試験地主任)	本 場	真 部	辰 夫
本場造林部造林科(除草剤研究室長)	造林研究室長	早 稲 田	収
造林研究室長	造林研究室	鈴 木	健 敬
主任研究官	〃	藤 森	隆 郎
51. 6. 1 付			
調 査 室	庶 務 課	藤 木	修 次
庶務課採用		福 田	智 数
51. 7. 1 付			
調査室, 庶務課併任	庶 務 課	吉 田	大 九 正
51. 8. 1 付			
東北支場育林部(造林第2研究室)	造林研究室	齊 藤	勝 郎
51. 8.18 付			
死 亡	土じょう研究室長	小 島	俊 郎
土じょう研究室長事務取扱	育 林 部 長	真 部	辰 夫
51.10. 1 付			
本場会計課	調 査 室	吉 岡	章 次
調 査 室	本 場	並 河	正 男
51. 3.16 付			
土じょう研究室長	四 国 支 場	佐 藤	俊

(5) 会議の開催

1. 昭和52年度(第4回)林業技術推進近畿・中国ブロック協議会

1) この協議会は、林業技術開発推進協議会運営要領(昭和48年6月8日付け, 48林野普第108号林野庁長官通達)に基づき、毎年開催されるものである。

2) この協議会は、協議の段階別に、中央協議会、ブロック協議会および都道府県協議会の三つの協議会からなっている。

当支場は、この中の近畿・中国ブロック協議会に属している。

ブロック協議会は毎年度一回、林野庁長官が招集することとなっており、当支場長は当ブロック協議会の運営を総括し、また庶務は、当支場で処理している。

3) 本年度の近畿・中国ブロック協議会の概要は次のとおりであった。

昭和51年11月9日大阪府農林年金会館会議室(大阪市内)で開催。

出席者は、近畿・中国ブロックに含まれる2府12県の林務部局行政担当者および林業試験指導機関の長、

林野庁研究普及課研究企画官および係官，大阪宮林局計画課長，監査課長，技術開発担当監査官外担当係官，関西林木育種場長，同山陰支場長，学識経験者として京都大学の赤井名誉教授と奈良県森連森西専務理事が参加された。

なお，林業試験場から経営部長，当支場から支場長，育林部長，保護部長，調査室長外係官が出席した。

会議は，林野庁研究企画官のあいさつ，経過説明のあと，当支場長の司会により，各府県から提案された課題を中心に協議が行なわれた。

提案された課題は約30に上るため，6区分にまとめそれぞれについて討議を行なった。

- 1) 育林に関する課題
- 2) 間伐促進対策に関する課題
- 3) 育種に関する課題
- 4) 森林保護に関する課題
 - (1) 病虫害関係
 - (2) 獣害関係
- 5) 食用菌に関する課題
- 6) その他

提案の各機関より趣旨説明があり，出席者より意見がのべられ，「協議事案の処理」要領にしたがって，それぞれの課題の処理についてのランク付けを行なった。

なお，協議内容は，「林業技術開発推進近畿・中国ブロック協議会議事録要旨」としてとりまとめ，林野庁に提出するとともに関係機関に配付した。

2. 関西地区林業試験研究機関連絡協議会とその研究活動について

本協議会は，当支場管内および四国支場管内の2府16県の公立の林業に関する試験研究機関の長，および林業試験場関西支場長，同四国支場長，関西林木育種場長および山陰，四国両支場長を会員として構成し，その目的とするところは，この地区内における林業試験研究機関相互の連けい，および林業技術向上，ならびにその普及，発達をはかることである。

そして本協議会は，この目的を達成するため次に掲げる事業を行なっている。

- 1) 総会の開催
- 3) 共同研究の推進
- 3) 研修会および研究発表会の開催
- 4) 林業技術開発推進協議会との連絡
- 5) その他本会の目的達成のために必要な事業

以上事業のうち，昭和51年度は下記の事業が行なわれた。

○ 第29回総合

昭和51年9月21日岡山市において第29回総会が開催された。

会議では，過去1ヶ年間の各部会の共同研究の経過と今後の1ヶ年間の計画について協議が行なわれ，円滑な共同研究体制の確立のため活発な意見の交換がなされた。

また，役員の変更，一部の部会長の委嘱替が行なわれた。

○ 各部会活動の状況

当協議会には、10の部会があり、それぞれ活発な部会活動を行なっている。

これには当支場研究員もそれぞれ参加し、共同研究の実施、研究情報の交換および助言など、公立研究機関との研究上の緊密な連絡を行なった。

なお、大阪営林局、高知営林局あるいは管外の公立林試が参加している部会もある。

昭和51年度中に行なわれた部会活動は次のとおりである。

部 会 名 (研究班)	開 催 月 日	開 催 場 所	当 番 機 関
保 育	51年 6.10 ~ 11	鳥 取 市	鳥 取 林 試
林 業 機 械	51年 8.12 ~ 13	徳 島 市	徳島林総技センター
特 産 (マツタケ)	51年 9. 8 ~ 9	松 本 市	(長 野 林 試)
育 苗	51年10. 6 ~ 7	金 沢 市	石 川 林 試
樹 木 公 害	51年10.14 ~ 15	珠 州 市	石 川 林 試
立 地	51年10.27 ~ 29	山 崎 町 (兵 庫)	兵 庫 林 試
特 産 (シイタケ)	51年11.10 ~ 12	山 口 市	山口林指センター
経 営	51年11.30~12.1	京 都 市	京 都 林 試
特 産 (ク ー リ)	52年 1.25 ~ 26	岡 山 市	岡 山 林 試
更 新	52年 2. 3 ~ 4	山 口 市	山口林指センター
育 種	52年 2. 3 ~ 4	京 都 市	京 都 林 試
保 護	52年 2.16 ~ 18	新 宮 町 (兵 庫)	兵 庫 林 試

○ 印刷物の発行

保育部会の長年の共同研究の結果をとりまとめ印刷物とし、「アカマツ・ヒノキ混交林に関する研究」と題して52年2月発刊配付した。

3. 業務報告会の開催について

昭和50年度業務報告会を、昭和51年6月8・9・10日の3日間にわたり開催し、各研究室毎に実施した。

研究課題のそれぞれについて、各研究室毎に成果ならびに経過などを説明、質疑応答等もあり活発に行なわれた。

(6) 受託研究, 調査, 指導

用 務	委 託 者	用 務 先	実施期日	出 張 者	
				研 究 室	氏 名
優良材生産の現状と需給動向について調査指導	鳥取県農林部長	鳥取市	51. 6. 17 ～ 6. 18	経 営	岩水 豊
クズに対するクズノックの空中散布試験の最終調査指導	林業薬剤協会	広島県双三郡作木村	51. 7. 6 ～ 7. 7	育林部長	真部 辰夫
苗畑病虫害全般指導	石川県山林種苗協同組合	石川県羽咋郡富米町	51. 7. 27 ～ 7. 28	樹 病	紺谷 修治
森林保護全般指導	滋賀県農林部長	滋賀県下	51. 10. 6 ～ 10. 8	保護部長	山田 房男
協業活動拠点施設の設置について	全国林業構造改善協議会	広島県比婆郡西城町	51. 10. 12 ～ 10. 16	経 営	久田 喜二
磨丸太の生産と流通について研修指導	三重県林業技術センター	三重県一志郡白山町	51. 11. 25 ～ 11. 26	〃	岩水 豊
赤外カラーによる松くい虫調査	日本林業技術協会	玉野市	51. 12. 13 ～ 12. 15	昆 虫	奥田 素男
山村振興のための地域調査	全国農業構造改善協議会	奈良県吉野郡野迫川村	51. 12. 16 ～ 12. 20	経 営	久田 喜二
淀川流域調査に関するとりまとめのための調査指導	水利科学研究所	東京都	52. 3. 21 ～ 3. 23	〃	〃

(7) 当 場 職 員 研 修

氏 名	研 修 先	研 修 期 間	研 修 内 容
藤 木 修 次	本 場	52. 1. 17～ 1. 22	図書研修
福 田 智 教	人事院近畿事務局	52. 3. 11	昭和51年度給与実務担当者研修会

(8) 技術研修受入れ

氏名	所属機関	研修期間	研修内容
仲原秀明	沖縄県林業試験場	51. 7. 1～ 9. 30	タケノコ栽培及びタケ材に関する研究
上山泰代	兵庫県林業試験場緑化センター	52. 1. 16～ 2. 15	樹木病害についての試験手法

(9) 海外出張

氏名	出張先	出張期間	研究課題
内村悦三	フィリピン	51. 2. 3～ 7. 7 51. 8. 3～ 12. 27 52. 2. 3～ 8. 16	フィリピンにおける竹栽培に関する研究
小島俊郎	フィリピン (ミンダナオ)	51. 4. 5～ 5. 1	土壌条件と林木の生育に関する事項指導

(10) 見学者

区分	件数	人数	備考
国	57	139	
府	27	61	
学	7	73	
校	9	382	
大			
学			
校			
その他			
団体	18	156	
一般	27	58	
外人	6	16	台湾・スウェーデン・韓国・フィリピン外
計	151	885	

昭和51年4月1日～昭和52年3月31日